2026年11月12日

株式会社ティアフォー
周南バルクターミナル株式会社
株式会社トクヤマ

ティアフォーと周南バルクターミナル、ダンプトラックによる輸送の自動運転化に向けて協業を開始
山口県・徳山下松港にて2028年中の無人運行の実現を目指す

株式会社ティアフォー（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：加藤 真平、以下「ティアフォー」）と、株式会社トクヤマ（本社：山口県周南市、代表取締役 社長執行役員：井上 智弘、以下「トクヤマ」）の連結子会社である周南バルクターミナル株式会社（本社：山口県周南市、代表取締役社長：横田 範幸、以下「周南バルクターミナル」）は、徳山下松港において、トクヤマの協力のもと、自動運転技術を活用したダンプトラックによる輸送業務の自動化に向けて協業を開始し、2028年中の無人運行の実現を目指します。

日本の臨海工業地帯の港湾は、アジアをはじめとする世界各国との物流を支えるだけでなく、国内の製造業の基盤を支える原材料やエネルギー資源の集積・輸送を担う広域拠点港として重要な役割を果たしています。また、物流業界では、働き手の高齢化や減少による運転手不足への対応と持続可能な運輸体制の構築が急務となっています。こうした背景から、臨海・港湾エリアの輸送業務においても省人化や自動化を通じた生産性の向上が求められています。

ティアフォーは、自動運転用オープンソースソフトウェア「Autoware」を活用し、公共交通に加え、建機、農機、工場内搬送車両といった特殊車両への自動運転技術の実装を推進しています。周南バルクターミナルは、山口県の瀬戸内海に面する国際バルク戦略港湾である徳山下松港において、石炭やバイオマスなどのエネルギー資源（バルク貨物）の荷揚げ、保管、搬出を担っています。トクヤマは、それらエネルギー資源を活用し、自家発電設備において電気や蒸気を生み出し、化学品や電子先端材料などの生産に活かしています。

本協業では、周南バルクターミナルの保管エリアから、トクヤマの徳山製造所内にある自家発電設備エリアまでのダンプトラック輸送の自動化に取り組みます。ティアフォーの自動運転技術開発やその実証・運用における知見と周南バルクターミナルのダンプトラックを用いた輸送の経験を掛け合わせ、トクヤマのエネルギー資源受け入れに伴う現場実務を踏まえながら、有人ダンプトラック輸送に自動運転技術の導入を目指します。また、実際の施設環境に合わせた技術と運用の構築を図り、2028年中の無人運行の実現に向けた開発を推進します。さらに、自動運転車両の燃料には、周南バルクターミナルの株主の1社である出光興産株式会社が供給する次世代バイオ燃料「出光リニューアブルディーゼル（IRD）」を使用し、輸送業務に伴う温室効果ガス排出量の削減にも取り組みます。

本協業を通じて蓄積する自動運転技術の導入・運用の知見を生かし、今後、単一の輸送ルートの自動化にとどまらず、徳山下松港の周辺地域における類似の輸送業務への展開を検討していきます。　　以上

株式会社ティアフォーについて

株式会社ティアフォーは、「自動運転の民主化」をビジョンに掲げ、自動運転用オープンソースソフトウェア「Autoware※」の開発を主導するディープテック企業です。自社製品として「Autoware」を活用したソフトウェアプラットフォームを提供し、それらを基盤に市場ニーズに応じた自動運転における各種サービスを展開しています。ティアフォーは、「Autoware」が生み出すエコシステムを通じて、世界中のパートナーと連携しながら自動運転の可能性を広げ、より安全で持続可能な社会の実現を目指しています。

※Autoware はThe Autoware Foundationの登録商標です。

周南バルクターミナル株式会社について

周南バルクターミナルは、徳山下松港が「臨海部産業エリア形成促進港」に指定されたことを契機に、株式会社トクヤマ、出光興産株式会社、トクヤマ海陸運送株式会社、周南市などの出資により、2008年8月に設立され、2012年4月より本格的に事業を開始しました。主に徳山下松港にて、輸入石炭やバイオマス燃料などの中継備蓄基地としてバルク貨物の荷揚げ、保管、搬出を行っています。また、構内に太陽光発電所を設置して使用電力の一部を再生可能エネルギーで賄うなど、CO_2削減にも積極的に取り組んでいます。

株式会社トクヤマについて

トクヤマは、1918年、山口県徳山町（現在の周南市）で、当時輸入品に依存していたソーダ灰（炭酸ナトリウム）の国産化を目指して設立されました。ソーダ灰や苛性ソーダなどの伝統的な基礎素材のほか、現在では半導体用多結晶シリコンや電子工業用高純度IPAなどの電子先端材料分野、フォトクロミック用メガネレンズ材料や歯科器材などのライフサイエンス分野を主なフィールドとして事業を展開しています。

広報に関するお問い合わせ

ティアフォー　pr@tier4.jp
周南バルクターミナル　sbt.admin@tokuyamagr.com
トクヤマ　広報・IRグループ　tel.03-5207-2552